

「草の根」から覇権主義を 打ち破った党を

奈良演説会
穀田国対委員長
はてな「リーフ」で党語る

8.3万票で大門さん、北野さん必ず

穀田恵二党国対委員長・衆院議員を迎えて奈良演説会が26日に行われ、奈良市の100年会館に200人が参加、オンラインで40カ所、500人が視聴しました。穀田氏は、ウクライナ問題を語り、維新の「核共有論」を批判。「はてなリーフ」をもとに、野党共闘、覇権主義とのたたかいを紹介し、「ぶれない党」「草の根から覇権主義を打ち破った党を必ず」と訴え。奈良の得票目標8万3000票実現へ支持拡大の飛躍を強調しました。

比例・大門みきし参院議員は「やさしく強い経済」を詳しく語るとともに、ジェンダー平等、気候危機との関係についても話しました。北野いつ子選挙区候補が子育て体験のなかで平和の大切さをのべ必勝の決意を表明。来年の県議選候補5人、4月17日投票の五條市議選候補2人が紹介され、決意を語りました。馬淵澄夫・立憲奈良代表がメッセージを寄せました。

「訴えに納得。力得た」主な感想は以下の通り。「興味深く勉強になるお話がたくさん聞けたが、穀田さんの野党共闘をめぐるお話が最もためになりました」「『そうだったのか！』自分が納得できずにいた問題の一つ一つについて、大門さん、穀田さんの話の中で説明されたことで力を得ました」「大門氏の経済をよくするためには社会保障を厚くする、ジェンダー平等社会にする一ものすごく納得し、同意。もっと大きい声で私も発信しよう」「大門さんは、北野さんの似顔絵を紹介された。大門さんの絵本への愛を知ってその人間性にほれました」

大きい声で私も発信しよう」「大門さんは、北野さんの似顔絵を紹介された。大門さんの絵本への愛を知ってその人間性にほれました」



22 近畿ブロック事務所ニュース

TEL06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中】

NO.13 (2022.3.29)

5. 8党と後援会の近畿オンライン 決起集会は中止します

参院選勝利めざし、5月8日(日)に党と後援会の近畿オンライン決起集会(日本共産党後援会近畿ブロック連絡会主催)の開催を予定していましたが、翌9日(月)に第5回中央委員会総会が開かれるため、中止することにしました。延期は諸日程がすでに決まっており、不可能と判断しました。ご理解よろしくをお願いします。